

令和2年度

第1回一関市川崎市民センター運営協議会

日時 令和3年3月19日(金)

午後3時30分～午後4時30分

場所 川崎市民センター 研修室

= 次 第 =

1 開 会

2 所長あいさつ

3 議 題

(1) 令和2年度一関市川崎市民センター事業の活動報告について

(2) 令和3年度一関市川崎市民センター事業の活動計画について

(3) その他

4 閉 会

川崎市民センター運営協議会委員名簿

任期 平成31年4月1日から令和3年3月31日

金 野 和 則	金 野 健 男	菅 原 清 一	鈴 木 忍	千 葉 博
---------	---------	---------	-------	-------

(50音順)

市民センター等運営協議会設置要領

(設置)

第1条 市民センター等に運営協議会（以下「協議会」という。）を置く。

(協議会を置く公の施設)

第2条 本要領の規定に基づき協議会を置く公の施設は、次のとおりとする。

- (1) 市民センター
 - (2) 花泉農村集落多目的共同利用施設
 - (3) 奥玉ふるさとセンター及び室根ふるさとセンター
 - (4) 関が丘コミュニティセンター及び真柴コミュニティセンター
- 2 協議会を置く公の施設のうち、市民センターの施設管理を一体として行っているものについては、複数の公の施設の協議会を併せて置くことができる。
- 3 市民センター又は第1項第2号から第4号に規定する公の施設（以下「公の施設」という。）が、それぞれの条例の規定に基づき指定管理に移行した場合は、この要領は適用しない。

(協議会の構成員)

第3条 協議会の構成員（以下「構成員」という。）は、市民センター及び公の施設が管轄する区域の地域協働体から推薦された者の中から市民センター所長及び公の施設の長が選任する。ただし、当該区域内に地域協働体（地域協働体を設立するために組織する準備会等の組織を含む。）が設立されていない場合の選任の方法については、市長が別に定める。

2 地域協働体は、次の各号に掲げる事項を斟酌し、選考を行うものとする。

- (1) 地域活動を行っていること。
- (2) 生涯学習活動を行っていること。
- (3) 地域協働体が適当と認める活動を行っていること。

(構成員の人数)

第4条 協議会の構成員は、5人以内とする。

(会議の招集)

第5条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、日時及び場所を会議に付議すべき事項とともに、あらかじめこれを通知して招集しなければならない。ただし、急を要する場合は、直ちにこれを付議することができる。

(協議事項)

第6条 会議では、次の事項について協議を行う。

- (1) 施設の運営方針に関すること。
- (2) 施設の年間事業計画に関すること。
- (3) 事業の企画に関すること。
- (4) 施設の利用団体に関すること。
- (5) 施設、設備等の利用に関すること。
- (6) その他施設の長が必要と認めること。

(会議)

第7条 協議会の会議を行う場合は、構成員の互選により会議の議長を選出する。

(庶務)

第8条 協議会の庶務は、市民センター又は公の施設において処理する。

令和2年度
第1回一関市川崎市民センター運営協議会

日 時 令和3年3月19日(金)
午後3時30分～午後4時30分
場 所 川崎市民センター 研修室

一関市川崎市民センター

(1) 令和2年度一関市川崎市民センター事業の活動報告について

令和2年度 川崎市民センター事業報告

1. あすの川崎を築く住民活動の推進

事業名	内容	備考
○あすの川崎を築く住民活動推進会議 6月24日開催 ※コロナ対策により規模縮小 11月29日予定 ※コロナ対策のため中止	地域における共通課題等をテーマに研究活動を推進するための、リーダー会議を規模縮小で開催しました。 自治会連全体会において、自治会長への学級開催について説明のみ、講演会等は中止 演題：いじめから立ち上がり、夢を！ 講師：坂本 達 氏	自治会長のみ 26名参加
○学級生大会並びに合同閉講式 2月28日予定 ※コロナ対策のため中止	講演や学習成果の発表を通し、生涯学習の必要性を再認識するとともに新たな取り組みを意識づける機会とします。 ※講座・学級実施状況資料の配布のみ	

2. 家庭教育の振興及び幼少年の健全育成

事業名	内容	備考
○自治会家庭教育講座の開設 ※コロナのため自粛	家庭でしか出来ない、親のなすべき教育の重要性と、地域ぐるみの子育ての必要性を学ぶ機会としました。	相談・支援 年間

(1) 令和2年度一関市川崎市民センター事業の活動報告について

事業名	内容	備考
<p>○家庭教育講座の開設</p> <p>ノーメディアdayをいっしょにすごそっ ～夏～</p> <p>ノーメディアdayをいっしょにすごそっ ～秋～</p>	<p>家庭の教育力の向上を図るため、家庭教育のあり方等についての学習機会の充実を図るとともに、保育園・小学校と連携しながら、家庭教育の推進を図りました。</p> <p>演奏会 県立千厩高等学校吹奏楽部</p> <p>スラックライン体験 講師：下河原 健司 氏</p>	<p>相談・支援 年間</p> <p>115名参加</p> <p>22名参加</p>
<p>○自治会子ども会の育成活動の推進</p>	<p>次代の担い手育成として、子ども農園・生活技術の伝承、自然体験活動等を重視した自治会ぐるみの子ども会育成活動の推進を図りました。</p>	<p>相談・支援 年間</p>
<p>○子ども会役員・子ども会育成会役員等リーダー研修 (子ども会育成会連合会共催) 2月28日予定 ※コロナ対策のため中止</p>	<p>子ども会及び子ども会育成会役員を対象に実施し、理論や実技を習得することにより、育成活動の一層の充実を図りました。</p> <p>※資料配布のみ</p>	
<p>○幼少年体験学習研修 ※人数制限の上実施 7月31日開催</p>	<p>一関地域の文化施設や名所を訪れ、地域学習や豊富な体験学習を行いました。</p> <p>東山方面 石と賢治のミュージアム、唐梅館総合公園</p>	<p>16名参加</p>

(1) 令和2年度一関市川崎市民センター事業の活動報告について

事業名	内容	備考
8月18日開催	黄海方面 館が森アーク牧場 東山方面 紙すき館、唐梅館総合公園	13名参加 17名参加
○読書活動の奨励 ※事業の実施なし	図書館と連携して、地域における読書活動を奨励し、 生涯学習の糧となる情報の提供。	年間

3. 学習活動の体系化と多様な学習活動への支援

事業名	内容	備考
○川の楽校 (子ども会育成会連合会共催) ※小学生対象 P10～11 とおり	児童・生徒が異年齢の仲間との豊富な学習体験を積む 機会を確保しました。 地域の素材・講師を柱とした学習を深めることにより、 郷土愛と誇りを培いました。	
○自治会学級の共催 【講師派遣】※実績なし 【移動研修】※実施なし	各自治会で開催する親子・婦人・成人・高齢者の各学 級の共催・実施。	講師謝金や資料印刷等の支援 研修バスの手配等の支援

(1) 令和2年度一関市川崎市民センター事業の活動報告について

事業名	内容	備考
○学級主事会議、研修会の開催 ※開催せず、資料配布のみ	自治会学級の運営及び学習活動を支援するための会議の開催及び研修会の開催。	
○川の大楽校 P8～P10 のとおり 地域経営コース 女性コース いきいきシニアライフコース	住民自治活動による地域づくり実践活動を推進するため、団体の運営とリーダーとしての役割と生きがいのある人生を創造するための学習の場と機会を拡充し、実践を伴う学習活動の効果的展開を図りました。	地域リーダー 女性リーダー シニア
○専門講座 ※実施なし	基礎から専門過程までの理論と実技を習得する機会、また川崎地域を見なおす機会の講座を提供。	相談・支援 随時
○希望講座 ※実施なし	住民の希望する講座の立ち上げを支援。	相談・支援 随時
○グループ・サークル活動の奨励 ※実施なし	グループ・サークル活動を奨励し、活動の支援。	相談・支援 年間
○中・高校生ボランティアの参画	興味や関心のもてる活動、交流の場の創出に努め、中・高校生ボランティアへの参加を呼びかけました。	川崎のわかいちからボランティア 7事業に参加協力
○毎月かわる ちゃっこいアート展 4月	地域の方々や学校等で取り組んできた創作活動の発表の場を提供し、生涯学習の振興と教育振興運動の推進を図りました。 川崎中学校 読書学習の成果（川中生がおすすめる本）	展示期間：各月約1ヶ月展示

(1) 令和2年度一関市川崎市民センター事業の活動報告について

事業名	内容	備考
○毎月かわるちゃっこいアート展 5月	川崎中学校 体育祭陣地パネル	
6月	てんとう虫教室 てんとう虫教室の作品展（絵画・書道）	
7月	小野寺 七郎 氏 川崎の風景（絵画）	
8月	川崎中学校 読書学習の成果（川中生徒がおすすめる本）	
9月	一関東部包括支援センター 9月は世界アルツハイマー月間（資料展示）	
10月	白石 高雄 氏、鈴木 禎子 氏 ライフワーク アートな世界（絵画）	
11月	川崎中学校 読書学習の成果（川中生徒がおすすめる本）	
12月	川崎をこよなく愛する方々 川崎の風景（写真）	
1月	てんとう虫教室、川崎書道同好会 筆を持つ…（書道）	
1月	いきがづくり課	

(1) 令和2年度一関市川崎市民センター事業の活動報告について

事業名	内容	備考
○毎月かわる ちゃっこいアート展 3月	小・中学生絵画コンクール作品（巡回展示） 保健福祉課 虫歯のない子の笑顔の写真展 女性の健康習慣（資料展示）	

4. 伝統文化・芸術文化の振興

事業名	内容	備考
○文化祭の開催 ※規模を縮小して実施 ※飲食を提供する事業等は中止 ○芸術文化振興事業の展開 ○ちゃっこい芸術鑑賞会 2月17日開催	個人や団体が生涯学習として取り組んできた活動、学習成果の発表と鑑賞の機会を提供しました。 ○特別企画展「自治会思い出の写真展」 ○展示部門を実施。 ●舞台部門は中止。 明日を拓くいわい地方美術展 ※コロナ対策で中止 コロナ過で多くのイベントが中止となり、ふれあいの機会を失っている一人暮らしの高齢者などを対象に、心のやすらぎやふれあいの機会として実施しました。	10月31日～11月1日 589人来場 58名参加

5. 地域活性化・交流事業の支援

事業名	内容	備考
○地域づくり団体等への支援	地域づくりを目指す団体の活動の支援。	随時
○地域間交流事業への支援	地域づくり団体等の交流事業の支援。	随時

(1) 令和2年度一関市川崎市民センター事業の活動報告について

6. 学校教育との連携

事業名	内容	備考
○総合的学習の支援 中高生学習活動の支援	地域の機関、団体との連携、人材等の活用を図りながら、総合的学習の支援。 学習室開放 川崎っ子を応援する 土日祝日の市民センター空き室を学習室として開放	随時 延 31 日間 (2 月末時) 延 45 名利用

7. 市民センター機能の充実

事業名	内容	備考
○学習相談体制の充実	気軽に学習相談に応じられる体制を整備し、生涯学習活動の支援。	随時
○講師情報の充実	自治会や学校などの学級や学習に活用できる地域住民等の講師情報の収集と提供。	随時

8. 川の大楽校講座

事業名	内容	備考
○地域経営コース	住民自治能力の向上を目指した自治会等住民自治組織は、一関市川崎町の大きな財産です。それらを継続的に伝えるため、自治会経営のリーダーを養成します。	
市民センター事業計画 6 月 24 日開催	コロナ過での自治会事業等の取り組み方針	26 名参加

(1) 令和2年度一関市川崎市民センター事業の活動報告について

事業名	内 容	備 考
川崎まちづくり協議会との懇談会 11月13日開催	指定管理に向けた自治会長とまち協との意見交換 川崎まちづくり協議会三役、事務局	25名参加
○女性コース	地域の中で輝くために「女性及び女性団体はどうあればよいか」を地域団体のリーダーが学習活動を行う場とする。	
地域の環境を考えよう ※コロナ対策のため中止	演題「生活に役立つEM活用法」 EMインストラクター 川邊 弥生 氏	
移動研修 ※コロナ対策のため中止		
生活改善研修 ※コロナ対策のため中止		
○いきいきシニアライフコース	講座の参加を通し、趣味や興味を同じくし交流を図りながらコミュニケーションを深め、生きがいづくりを目的とする。	
開講式&薬剤師講演会 7月30日実施	演題「家庭内で実践する感染予防対策」 梅森 康裕 氏	20名参加
認知症予防講話・体操 9月15日実施	演題「そうなんだ！認知症のあれこれ話」 佐藤 恵美 氏	16名参加

(1) 令和2年度一関市川崎市民センター事業の活動報告について

事業名	内容	備考
健康ウォーキング ※コロナ対策のため中止		
フレイル予防体操（脳トレ） 1月21日、2月5日実施	実技「笑って健康づくり（笑いヨガ）、脳トレ運動」 岩本 和美 氏	延 24 名参加
ニュースポーツ教室 2月18日実施	実技「ボッチャゲーム、ラダーゲッター」 廣長 千鶴子 氏	4 名参加
○川の楽校	<p>異年齢の仲間との豊富な直接体験を通して、生きる力を育む。</p> <p>地域の素材および地域の講師を柱としたふるさと学習を通して、郷土愛と川崎っ子としての誇りを培う。</p> <p>中高生・親・シニア、幅広い世代の方々に参加を呼びかけることにより地域全体で子ども達を育む環境を作る</p>	
環境学習・創作体験 8月6日開催	<p>社会と図工の時間</p> <p>社会の時間：巻畑浄水場（株）水機テクノス職員</p> <p>図工の時間：工房てんとう虫 木村 静恵 氏</p>	12 名参加
地域学習・読書奨励活動 9月27日開催	<p>伝えようふるさとのおもい、秋の朗読会</p> <p>内田 正好 氏</p> <p>ば・ば・ば</p> <p>川崎の若いカススタッフ</p>	56 名参加

(1) 令和2年度一関市川崎市民センター事業の活動報告について

事業名	内容	備考
安全啓発活動 10月31日開催	見て！体験！川崎分署に行こう！ 一関東消防署川崎分署職員	81名参加
読書奨励活動 11月2日開催	秋のおはなし会 川崎図書館職員	26名参加
読書奨励活動 ※コロナ対策のため中止 12月6日	川の楽校のお楽しみ会 オンサンディズ	川の楽校参加者数合計 175名

(2) 令和年3度一関市川崎市民センター事業の活動計画について

令和3年度川崎市民センター 運営計画(案)

1. 基本目標

市民の生涯学習活動を推進し、かつ、主体的な地域づくり活動を支援する。

2. 地域の目標

住民総参加の学習活動による心豊かな地域づくり

3. 運営方針

社会教育を含めた生涯学習に係る学びと地域づくりを一体化し、地域の特性を活かした地域づくりを進めていきます。

また、地域協働体等との連携を図りながら、住民の生涯にわたる学習活動、協働のまちづくりや地域活動への参加機会の提供と支援を行うとともに、地域づくりの拠点を目指します。

4. 重点施策

(1) あすの川崎を築く住民活動の推進と自治意識の涵養

社会教育活動及び住民自治活動等の学習活動を通じ、住民一人ひとりが「あすの川崎を築く住民活動」に積極的に取り組み、住民の自治意識を高めるよう展開するとともに、生涯学習の主体者としての意識啓発を図り、学習等を支援します。

(2) 家庭教育の振興

家庭という場でしかできない、親のなすべき教育の重要性について認識を深めるとともに、家庭教育及び地域における教育力の回復、向上に努めます。

(3) 次代を担う幼少年の健全育成

家庭教育の振興と相まって、幼少年が日常生活や団体活動等の場において、地域の人々とのふれあいを深めながら体験的自主活動への参加の促進に努めます。

また、幼少年期における読書習慣を涵養するため、図書館と連携しながら読書活動を奨励します。

(4) 学習活動の体系化と多様な学習活動への支援

自治会におけるリーダーのための講座と、時代の求める学習機会の場とすると共に、自治会、社会教育関係団体、グループ、サークル等が行う学習活動を支援し、それぞれの学習の要求に応えます。

(2) 令和年3度一関市川崎市民センター事業の活動計画について

(5) 伝統文化・芸術文化の振興

伝統文化の伝承、継承活動を支援し、郷土文化の振興に努めるほか、優れた芸術文化活動にふれる機会を拡充し、新しい芸術文化の創造と豊かな情操と人間性を育てるよう活動を支援します。

(6) 地域づくり活動の支援

地域、地区ごとの活性化に向けた取り組み、活動に対して支援します。

(7) 指定管理による取り組み

令和3年度から指定管理者による運営となり、市直営市民センターで取り組んできた方針等を踏襲しながら、意見や要望などを取り入れた見直しを行います。

(8) 大規模改修工事の実施

施設の延命化や老朽化等に伴う大規模改修を計画的に進めます。

【令和3年度予定】

- ・空調設備改修工事（図書館）
- ・空調設備改修実施設計業務委託（空調設備改修のための実施設計業務委託）※令和3年度は川崎市民センター分

(9) 新型コロナウイルスの対応

新型コロナウイルスの影響が令和3年度も懸念されることから、感染防止対策の徹底を図りながら事業に取り組みます。

(2) 令和年3度一関市川崎市民センター事業の活動計画について

令和3年度川崎市民センター
事業計画(案)

1. あすの川崎を築く住民活動の推進

事業名	時期	内容	備考
あすの川崎を築く住民活動推進 会議	5月 12月	地域における共通課題等をテーマに研究活動を推進するための、リーダー会議を開催します。	学級主事会議、研修会を同時開催
学級生大会並びに合同閉講式	2月27日	講演や学習成果の発表を通し、生涯学習の必要性を再認識すると共に、新たな取り組みを意識づける機会とします。	子ども会役員・子ども会育成会役員研修会を同時開催 予定

2. 家庭教育の振興及び幼少年の健全育成

事業名	時期	内容	備考
自治会家庭教育講座の開設	年間	家庭でしか出来ない、親のなすべき教育の重要性と、地域ぐるみの子育ての必要性を学ぶ機会とします。	自治会学級に組入方式により開催
家庭教育講座の開設 ノーメディア day をいっしょにすごそつ	年間 未定	家庭の教育力の向上を図るため、家庭教育のあり方等についての学習機会の充実を図るとともに、保育園・小学校と連携しながら、家庭教育の推進を図ります。	相談・支援

(2) 令和年3度一関市川崎市民センター事業の活動計画について

事業名	時期	内容	備考
自治会子ども会の育成活動の推進	年間	次代の担い手育成として、子ども農園・生活技術の伝承、自然体験活動等を重視した自治会ぐるみの子ども会育成活動を促進します。	相談・支援
子ども会役員・子ども会育成会役員等研修 (子ども会育成会連合会共催)	2月 日	子ども会及び子ども会育成会役員を対象に実施し、理論や実技を習得することにより、育成活動の一層の充実を図ります。	合同閉講式と同時開催予定
読書活動の奨励	年間	図書館と連携して、地域における読書活動を奨励し、生涯学習の糧となる情報を提供します。	
幼少年体験学習研修	夏季・冬季休暇中	一関地域の文化施設や名所を訪れ、地域学習や豊富な体験学習を行います。	

3. 学習活動の体系化と多様な学習活動への支援

事業名	時期	内容	備考
〇川の楽校 (子ども会育成会連合会共催)		児童・生徒が異年齢の仲間との豊富な学習体験を積む機会を確保し、地域の素材・講師を柱とした学習を深めることにより郷土愛と誇りを培います。(小学生対象)	

(2) 令和年3度一関市川崎市民センター事業の活動計画について

事業名	時期	内容	備考
①創作活動	夏季休暇中	工作、手芸教室 講師：未定	
②地域学習	月	地域の歴史や伝統など、地域の方を講師にふるさとについて学習する。	
③安全普及啓発活動	11月	災害時の取るべき行動や自身の身を守る知識など、安全確保について考える。	
④読書奨励活動	11月	図書館司書による楽しいおはなし会	
⑤食育学習	月	地域の食材など、地域の講師から食について学習する。	
川の大楽校	5月～2月	住民自治活動による地域づくり実践活動を推進するため、団体の運営とリーダーとしての役割と生きがいのある人生を創造するための学習の機会を拡充し実践を伴う学習活動の効果的展開を図ります。	
○地域経営コース		住民自治能力の向上を目指した自治会等住民自治組織を、継続的に伝えるため、自治会経営のリーダーを養成します。	各自治会役員 26名

(2) 令和年3度一関市川崎市民センター事業の活動計画について

事業名	時期	内容	備考
①市政を聴く会	5月	支所からの話題提供他	自治会連総会と同日開催
②視察研修	9月	県外先進地の研修	
③市政を聴く会	1月	支所長との懇談会	
○女性コース		地域の中で輝くために女性及び女性団体はどうあればよいかを地域団体のリーダーの方々が学習活動を行う場とする。	各自治会女性役員 52名
①講話	5月	暮らしをもっと快適に 整理収納講座	
②先進地視察	8月	環境にやさしい暮らし方 他市町先進地	研修バス利用
③生活改善講話	10月	講話など 講師：未定	川崎町女性大会共催
○いきいきシニアライフコース		講座の参加を通し、趣味や興味を同じくし、交流を図りながらコミュニケーションを深め、生きがいをづくりを目的とする。	川崎地域のシルバー世代

(2) 令和年3度一関市川崎市民センター事業の活動計画について

事業名	時期	内容	備考
①開講式&講演会	5月	講話など 講師：未定	
②いきいき健康体操教室	6月～8月 (3回)	健康維持を目的とした健康体操 講師：健康運動指導士	
③移動研修	7月	岩手県内又は宮城県北	研修バス利用
④ミステリーハイキング	9月	体力づくりと健康増進を目的にハイキングを行う。	研修バス利用
⑤脳トレ	10月 (2回)	脳トレを意識した作品の制作 市内講師	
⑥いきいきニュースポーツ教室	12月	ニュースポーツ 講師：スポーツ推進員	
自治会学級の共催	年間	各自治会で開催する親子・婦人・成人・高齢者の各学級を共催、実施します。	自治会毎実施
専門講座	随時	基礎から専門過程までの理論と実技を習得する機会、また川崎地域を見なおす機会の講座を提供します。	

(2) 令和年3度一関市川崎市民センター事業の活動計画について

事業名	時期	内容	備考
希望講座	随時	住民の希望する講座の立ち上げを支援します。	
グループ・サークル活動の奨励	年間	グループ・サークル活動を奨励し、活動を支援します。	
中・高校生ボランティアの参画	7月～1月	興味や関心のもてる活動、交流の場の創出に努め、中・高校生ボランティアへの参加を呼びかけます。	川の大楽校・川の楽校他 市民センター事業のボランティア

4. 伝統文化・芸術文化の振興

芸術文化振興事業の展開	11月	町内で鑑賞することが容易でない優れた芸術活動や作品の鑑賞機会を提供します。	明日を拓くいわい地方美術展
文化祭の開催	11月6日(土) ～11月7日(日)	個人や団体が生涯学習として取り組んできた活動、学習成果の発表と鑑賞の機会を提供します。	詳細は P21～P22
かわさき芸能発表大会の支援	2月7日(日)	川崎芸術文化協会主催の舞台芸能発表の場として共催する。	
毎月かわる ちゃっこいアート展	年間	地域や学校で取り組んだ創作活動の発表の場を提供し、生涯学習の振興を図る。	1ヶ月毎の展示

(2) 令和年3度一関市川崎市民センター事業の活動計画について

5. 地域活性化・交流事業の支援

事業名	時期	内容	備考
地域づくり団体等への支援	随時	地域づくりを目指す団体の活動を支援します。	
地域間交流事業への支援	随時	地域づくり団体等の交流事業を支援します。	

6. 学校教育との連携

事業名	時期	内容	備考
総合的学習の支援	年間	地域の機関、団体との連携、人材等の活用を図りながら、総合的学習を支援します。	
中高生学習活動の支援	年間	学習室開放 川崎っ子を応援する 土日祝日の空き室を学習室として開放	

7. 市民センター機能の充実

事業名	時期	内容	備考
学習相談体制の充実	随時	気軽に学習相談に応じられる体制を整備し、生涯学習活動を支援します。	
講師情報の充実	随時	自治会や学校などの学級や学習に活用できる地域住民等の講師情報を収集し、提供します。	

(2) 令和年3度一関市川崎市民センター事業の活動計画について

令和3年度
川崎文化祭開催要項(案)

1. 趣 旨

個人や団体が生涯学習として取り組んできた文化活動や学習成果を発表する機会を提供するとともに、郷土に伝わる伝統文化や優れた作品を鑑賞する機会を併せて提供する。

また、生涯学習の振興を図るとともに、地域の産業、環境、安全、福祉など現代課題の解決に向けた取り組みの発表に触れる機会とし、地域間交流の拡大や地域の活性化の一助とすることを目的とする。

2. 基本テーマ 「想いを乗せて 未来へ発進」

3. 主催団体

一関市・一関市教育委員会・地域内小中学校・地域内保育園・各自治会・各子ども会(育成会)・各サークル団体・各地域づくり団体・各NPO団体など

4. 主 管 一関市川崎市民センター

5. 特別協力 一関市立川崎中学校

6. 会 期

令和3年 11月6日(土) 午前9時～午後6時

11月7日(日) 午前9時～午後4時

■展示部門/協賛行事 11月6日～11月7日

■舞台部門 11月7日

7. 会 場 一関市川崎市民センター

8. 内 容

- | | | |
|-------|-----------|--|
| ■展示部門 | ◎川の楽習展 | ・サークル等の活動を紹介
・各自治会の取り組みを展示
・個人の芸術作品を展示 |
| | ◎地域づくり推進展 | ・一関市(川崎支所)の取り組みを紹介
・地域づくり団体などの活動を紹介 |
| | ◎特別企画展 | ・芸術作品や文化的作品の展示 |
| | ◎児童・生徒作品展 | ・保育園幼児の作品を展示
・小学校児童の作品を展示
・中学校生徒の作品を展示 |
| | ◎子ども会活動展 | ・各子ども会の活動を紹介 |

令和2年度川崎市民センター利用実績報告書「令和元年度比較」

	利用 人数	団体 数	使用料金	減免料金	税込収入	使用曜日						
						月	火	水	木	金	土	日
平成31年 4月	1,125	92	178,150	119,050	59,100	7	11	29	9	17	9	10
令和2年 4月	219	65	97,200	86,400	10,800	2	7	20	9	10	7	10
増減	-906	-27	-80,950	-32,650	-48,300	-5	-4	-9	0	-7	-2	0

令和元年 5月	1,522	100	215,900	157,700	58,200	10	16	29	14	18	9	4
令和2年 5月	275	39	41,450	30,050	11,400	1	6	5	7	12	5	3
増減	-1,247	-61	-174,450	-127,650	-46,800	-9	-10	-24	-7	-6	-4	-1

令和元年 6月	1,754	110	253,500	188,880	64,620	7	16	33	14	18	13	9
令和2年 6月	632	66	98,350	74,450	23,900	6	11	15	11	12	11	0
増減	-1,122	-44	-155,150	-114,430	-40,720	-1	-5	-18	-3	-6	-2	-9

令和元年 7月	1,669	94	302,150	218,450	83,700	10	17	29	11	13	10	4
令和2年 7月	807	70	211,150	174,800	36,350	5	10	18	11	15	10	1
増減	-862	-24	-91,000	-43,650	-47,350	-5	-7	-11	0	2	0	-3

令和元年 8月	1,207	84	187,550	142,750	44,800	1	13	21	12	18	18	1
令和2年 8月	848	65	182,050	164,600	17,450	3	13	16	7	10	12	4
増減	-359	-19	-5,500	21,850	-27,350	2	0	-5	-5	-8	-6	3

令和元年 9月	2,960	105	390,450	201,450	189,000	7	14	23	15	14	18	13
令和2年 9月	793	80	185,450	141,650	43,800	3	14	22	11	13	16	1
増減	-2,167	-25	-205,000	-59,800	-145,200	-4	0	-1	-4	-1	-3	-12

令和元年 10月	1,588	126	691,600	471,950	219,650	12	17	25	20	21	18	13
令和2年 10月	1,130	79	311,350	272,800	38,550	7	10	18	10	17	14	3
増減	-458	-47	-380,250	-199,150	-181,100	-5	-7	-7	-10	-4	-4	-10

令和元年 11月	2,432	97	576,600	505,400	71,200	6	14	25	17	14	13	8
令和2年 11月	1,306	94	345,000	296,450	48,550	7	10	20	13	20	12	12
増減	-1,126	-3	-231,600	-208,950	-22,650	1	-4	-5	-4	6	-1	4

令和元年 12月	1,567	96	248,450	178,700	69,750	9	14	26	14	11	13	9
令和2年 12月	540	68	197,800	165,600	32,200	5	8	19	8	9	11	8
増減	-1,027	-28	-50,650	-13,100	-37,550	-4	-6	-7	-6	-2	-2	-1

令和元年 1月	1,615	87	308,500	225,150	83,350	2	15	26	13	16	8	7
令和2年 1月	738	97	417,950	391,750	26,200	8	12	22	16	18	10	11
増減	-877	10	109,450	166,600	-57,150	6	-3	-4	3	2	2	4

令和元年 2月	1,962	101	322,500	258,250	64,250	4	8	25	9	24	21	10
令和2年 2月	939	89	294,800	244,200	50,600	8	15	18	10	18	11	9
増減	-1,023	-12	-27,700	-14,050	-13,650	4	7	-7	1	-6	-10	-1

	利用 人数	団体 数	使用料金	減免料金	税込収入	使用曜日						
						月	火	水	木	金	土	日
平成31年4月～2月	19,401	1,092	3,675,350	2,667,730	1,007,620	75	155	291	148	184	151	88
令和2年4月～2月	8,227	812	2,382,550	2,042,750	339,800	55	116	193	113	154	119	62
増減	-11,174	-280	-1,292,800	-624,980	-667,820	-20	-39	-98	-35	-30	-32	-26